

魅せる!
現場

-砂防編-

土砂流出 氾濫による を防ぐ。

こいたに

小井谷

十津川村
小井谷

- 小井谷1号砂防堰堤前庭保護工工事
- 土砂流出を止める堰堤工事

2021年、紀伊半島大水害から10年

熊野川流域の神納川では、紀伊半島大水害以降、流域全体で山腹等の荒廃が進み、崩壊斜面等から大量の土砂が流出、河川に流入した土砂により河床が上昇することにより洪水氾濫のおそれが高まるなど未だに危険な状態が続いています。このため、継続的な土砂流出や顕著な河床上昇を防止するための恒久的な対策として、小井谷地区において砂防堰堤整備工事を実施しています。



山一建設株式会社

奈良県知事許可(特-30) 第11713号
ISO9001・ISO14001・OHSAS18001 認証取得

下流集落を 災害から 守るために。

小井谷1号砂防堰堤前庭保護工工事
【上流からの土砂を止める堰堤整備工事】

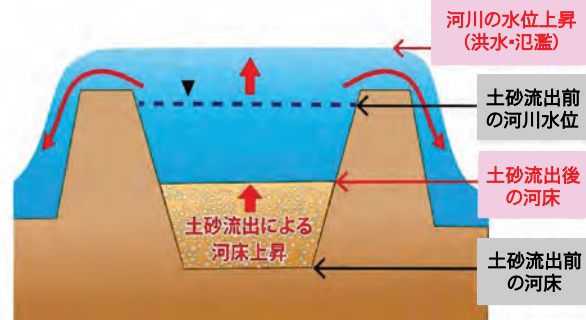


山一建設(株)
現場代理人
中 祐彦



平成23年9月の台風12号に伴う豪雨により神納川沿いでは多数の崩壊が発生しており、その後も溪流から土砂が絶えず流入。そのため、今後の豪雨により、下流地区において土砂の流出に伴う土砂・洪水氾濫の被害が想定されています。

そのため、近畿地方整備局では、抜本的な土砂流出対策として、砂防堰堤整備工事を実施しています。



土砂流出による河床上昇で発生する土砂・洪水氾濫のイメージ



2021年、紀伊半島大水害から10年 令和4年3月

紀伊山系砂防事務所は、地域の安全・安心確保のため事業を実施して参ります。

～事業内容を詳しく知りたい方はこちら～



国土交通省 近畿地方整備局
紀伊山系砂防事務所
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
TEL:0747-25-3251(代表)



紀伊山系砂防事務所Twitter
@kiisankei_sabo

